



学校だより

自ら考え 進んで行動する「強い子」の育成 《強い頭・強い心・強い体》

【学校教育目標】
心豊かでがんばる子
進んで学習する子
思いやりのある子
健康で明るい子

令和7年度 学校評価アンケート(4者比較)

| No. | 評価項目 | 教職員 | | | 保護者 | | | 地域 | | | 児童 | | |
|---|---|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|
| | | R7 | | R6 | R7 | | R6 | R7 | | R6 | R7 | | R6 |
| ① | 強い子の育成「本校の児童は、自ら進んで行動する『強い子』に育っている。」 | 3.4 | ↓ | 3.5 | 2.7 | — | 2.7 | 3.4 | — | 3.4 | 3.0 | ↓ | 3.2 |
| 本校の教育活動の合い言葉となる「強い子」について、どのくらい意識が根付いているかを評価します。学校教育目標である「心豊かでがんばる子」を実現を目指し、「強い頭」＝進んで学習する子、「強い心」＝思いやりのある子、「強い体」＝健康で明るい子を育成します。児童が自ら「考え」進んで行動できるよう、自主性を伸ばせる活動を重視しています。いろいろな場面で、児童が、友達と協力して最適解を導けるような教育活動を進めてまいります。 | | | | | | | | | | | | | |
| ② | 信頼関係「本校の児童は、『先生を信頼して』学習している。」 | 3.3 | ↓ | 3.5 | 3.2 | ↓ | 3.3 | 3.3 | ↓ | 3.4 | 3.4 | — | 3.4 |
| ③ | 体験活動「学校は、『体験活動』を授業に取り入れ、効果をあげている。」 | 3.2 | ↓ | 3.4 | 3.2 | ↓ | 3.3 | | | | | | |
| ④ | 学力向上「本校の児童は、『授業をよく理解』している。」 | 3.2 | — | 3.2 | 2.7 | ↓ | 2.8 | | | | 3.5 | ↓ | 3.6 |
| ⑤ | 授業の楽しさ「本校の児童は、『授業が楽しい』と感じている。」 | 3.2 | ↓ | 3.5 | 2.8 | ↓ | 2.9 | 3.4 | ↑ | 3.3 | 3.3 | ↓ | 3.4 |
| ⑥ | 学校は、日常的な「読書活動」に取り組む、効果をあげている。 | 2.8 | ↓ | 3.2 | 2.6 | ↓ | 2.8 | | | | 2.8 | ↓ | 3.2 |
| ⑦ | ICT活用「授業で『タブレット』をよく使っている。」 | 3.5 | ↓ | 3.6 | 3.1 | ↓ | 3.4 | | | | 3.7 | ↓ | 3.8 |
| 学力向上を目標に、授業改善を行っています。学習課題や学習のゴール等を自分で決めることによって、意欲的に学んでいる児童の姿が見られます。児童が自分の力を把握し、自分で学び方を調整できるように支援してまいります。 日常的な読書活動推進のため、読書月間以外にも30冊本を読むごとに賞状の授与と子どもの名前が入った星型を掲示する「かがやけ読書の星」の取組を行いました。また、国語学習での読書だけでなく、課題解決のために、各教科で、インタビューやインターネット、図書、新聞を使った調べ学習を行っていました。読書を基盤とし、様々なツールを使って考えられる児童を育成してまいります。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ | あいさつ「本校の児童は、『あいさつをよくする子』に育っている。」 | 3.3 | ↓ | 3.4 | 2.7 | ↓ | 2.9 | 3.2 | — | 3.2 | 3.5 | — | 3.5 |
| ⑨ | 返事「本校の児童は、『返事をよくする子』に育っている。」 | 3.2 | ↓ | 3.3 | 2.7 | ↓ | 2.8 | | | | 3.4 | ↓ | 3.5 |
| ⑩ | あいさつ運動「学校の『あいさつ運動』は、効果をあげている。」 | 3.4 | ↓ | 3.6 | 2.6 | ↓ | 3.0 | | | | | | |
| 学校の廊下ですれ違う際は、「おはようございます」「こんにちは」とさわやかに元気なあいさつができる児童がたくさんいます。あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。学校では、特別の教科道徳や学級活動、日々の生活指導を使って、校内だけでなく、校外でも、児童が素晴らしいあいさつができるよう指導してまいります。御家庭でも、あいさつの励行よろしく願います。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑪ | 仲良く生活・規範意識「本校の児童は、『仲良く生活し、約束やルールを守る子』に育っている。」 | 3.4 | ↓ | 3.5 | 3.1 | — | 3.1 | 3.1 | ↓ | 3.4 | 3.5 | ↓ | 3.6 |
| ⑫ | ほめる教育「学校は、児童の『やる気を引き出す教育』を行っている。」 | 3.5 | — | 3.5 | 2.7 | ↓ | 2.9 | | | | 3.4 | — | 3.4 |

| | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|
| ⑬ | いじめ防止「学校は『いじめの防止、いじめの早期発見・早期対応』に力を入れている。」 | 3.5 | — | 3.5 | 2.4 | ↓ | 3.0 | 3.4 | ↓ | 3.6 | 3.1 | ↓ | 3.2 |
| ⑭ | 生命尊重「学校の『命や動植物を大切にすること』は、効果をあげている。」 | 3.3 | — | 3.5 | 2.9 | ↓ | 3.2 | 3.4 | ↑ | 3.3 | 3.7 | ↑ | 3.6 |
| いじめの早期発見・早期対応については、「おはようメーター」や「心と生活のアンケート」、児童の様子等から、情報を集め、全教職員が尽力しているところではありますが、今後も日頃から児童の様子を見守り、困ったことがあればすぐ教員に相談できる雰囲気を作っていくとともに、「なかよし相談」などの教育相談体制を継続していきます。保護者、地域の皆様も、御心配なことがありましたら、学校へ御相談ください。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑮ | 通学班登校「学校の『通学班への指導』は、実態に合わせて適切に行っている。」 | 3.3 | ↓ | 3.4 | 2.6 | ↓ | 2.9 | 3.2 | ↑ | 2.9 | 3.3 | ↓ | 3.4 |
| ⑯ | 健康教育「児童の体力を向上させ、健康な生活を実現する指導は、効果をあげている。」 | 3.6 | ↓ | 3.7 | 2.9 | ↓ | 3.1 | 3.3 | ↓ | 3.6 | 3.4 | ↓ | 3.6 |
| ⑰ | 安全教育「避難訓練や引き渡し訓練など、学校の『安全教育』は、効果をあげている。」 | 3.4 | ↓ | 3.6 | 3.0 | ↓ | 3.2 | | | | | | |
| 各通学班の問題点等を話し合う通学班会議や教員が付き添って下校指導する一斉下校を今年度は3回実施しているところではありますが、保護者の方から、児童が広がって歩いていた、班員が離れていた、危険であるという御意見をいただいております。朝の会、帰りの会を使って、日常的に安全な登下校ができるよう指導してまいります。 健康教育については、体育授業の充実だけでなく、日々の外遊びや手洗い、歯みがきを励行して、心身ともにたくましい児童の育成を目指します。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑱ | 家庭・地域との連携「学校での『授業や行事、児童の様子』は、御家庭に伝わっている。」 | 3.4 | ↑ | 3.5 | 3.0 | — | 3.0 | 3.1 | ↑ | 2.9 | 3.2 | — | 3.2 |
| ⑲ | 家庭学習「学校は、家庭と連携して、家庭学習の習慣化を図っている。」 | 2.9 | — | 2.9 | 2.8 | ↓ | 2.9 | | | | 2.5 | ↓ | 3.0 |
| 家庭学習については、児童に連絡帳や週案でいつまでに何を提出するよう伝え、児童各々が自分の力や都合によって、「いつ」「何をやるのか」決めています。「令和の日本型学校教育」の授業スタイルも、学習のゴールを自分で決めて取り組むことが多くなっています。児童は、自立した学習者です。保護者から、学習のペースが分からず困っているという声を頂戴しました。児童が自分のできることに困っている学習ができないのかを教職員に伝えてください。いつでも、教職員は相談に乗ります。 | | | | | | | | | | | | | |
| ⑳ | 教育相談・特別支援教育「学校は、教育相談等で児童の個性や特性を把握し、『一人ひとりに合った指導』を行っている。」 | 3.4 | ↓ | 3.8 | 2.7 | ↓ | 3.0 | 3.3 | ↓ | 3.5 | | | |
| 担任はもとより、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、養護教諭、特別支援コーディネーター等が、児童や保護者の困りごとに耳を傾け、一緒に児童に合った指導ができるように努めてまいりました。今後も、児童の特性を理解し、専門家や専門施設からの意見を取り入れ、児童が安心して学習できるように支援していきます。 | | | | | | | | | | | | | |
| ㉑ | 環境整備「学校の『教育環境』は整えられ、児童の成長に役立っている。」 | 3.3 | ↓ | 3.4 | 2.9 | ↓ | 3.0 | 3.4 | ↓ | 3.6 | | | |
| 毎月10日は、田島小安全の日として、校舎内外全て、危険な場所がないか教職員で確認しております。10日に限らず、日常点検も行っています。掲示物も、教育活動の支えになるようなものを工夫しております。大掃除や植栽活動では、保護者、地域の方々に支えられ、素敵な環境を整えることができました。 | | | | | | | | | | | | | |
| ㉒ | 会計処理「学校の会計処理は適切である。」 | 3.6 | ↓ | 3.8 | 3.1 | ↓ | 3.4 | | | | | | |
| 会計処理については、良好であると言えます。口座振替による集金も定着し、保護者の方の負担を軽減していると考えています。また、学年費や教材費等は適正に処理されており、学期末にはPTAの監査を受け、会計報告をしています。 | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | | 3.3 | ↓ | 3.5 | 2.8 | ↓ | 3.0 | 3.3 | — | 3.3 | 3.3 | ↓ | 3.4 |
| 全体的に見て、教職員と地域、児童の評価は、ほぼ同等となっております。しかしながら、保護者からの評価が低下しております。教育活動の内容や成果について、保護者への周知が足りなかったところもあると考えられます。学びによって児童のよりよく変容した姿(言葉や行動)を各種おたより、授業参観・懇談会、学校公開等で伝えられるような創意工夫が必要であると考えております。学校は、各項目について見えてきた課題解決に向けて、教職員一丸となって、工夫・改善してまいります。保護者や地域の方々の御協力により、今年度も無事に終わることができそうです。ありがとうございました。今後も、学校教育に対する御理解御協力を賜りますようお願い申し上げます。 | | | | | | | | | | | | | |